

ニチコンEX-UVトーリック
プロダクトガイド

医家向け資料

乱視用 酸素透過性ハードコンタクトレンズ

TORIC

ニチコンEX-UV
トーリック

販売名：ニチコンEX-UVトーリック(医療機器承認番号21100BZZ00459000)

プロダクトガイド



見える喜びを大切にしたい

 Aime

レンズ特性

コンタクトレンズによる乱視矯正

コンタクトレンズの種類によって乱視の矯正効果は異なります。以下にそれぞれのコンタクトレンズによる乱視矯正のおおまかな範囲を示します。

●コンタクトレンズの種類と全乱視(直乱視)

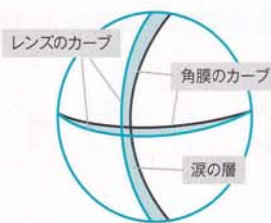
全乱視(直乱視) : D						
±0.00	-1.00	-2.00	-3.00	-4.00	-5.00	-6.00
球面SCL						
トーリックSCL						
球面HCL						
ニチコンEX-UVトーリック						

角膜乱視の矯正には、トーリックソフトコンタクトレンズおよび球面ハードコンタクトレンズが適応とされています。

しかし角膜曲率半径の強弱主経線の差(角膜トリシティー)が0.40mmを超え、全乱視(直乱視)が-2.00D以上になると、トーリックソフトコンタクトレンズでは円柱度数の規格外であったり、十分な矯正効果が得られなかったりします。また球面ハードコンタクトレンズでは以下のような種々の問題が発生します。



乱視眼に球面HCLを装着した場合



フィッティングの問題

- ・センタリング不良
- ・ロックング
- ・レンズのフレクチャー
- ・圧迫(弱主経線方向)

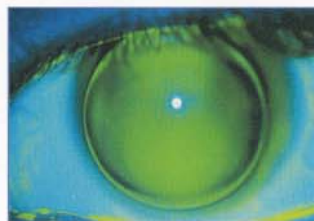
※フレクチャー：コンタクトレンズが角膜の形状にそってたわむ現象

自覚的、臨床的問題

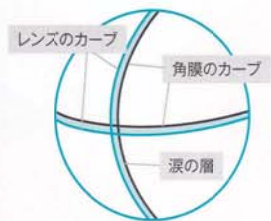
- ・視力不良
- ・残余乱視
- ・視力不安定
- ・異物感
- ・角膜変形
- ・3、9時ステイン

●バックトーリックレンズ

ニチコンEX-UVトーリックは角膜乱視の強い症例でも、より良好なフィッティングが得られるように、後面にトリシティー(2つのカーブ)があり、通常の球面ハードコンタクトレンズで発生する問題は解決されます。



乱視眼にニチコンEX-UVトーリックを装着した場合



●ニチコンEX-UVトーリックの適応

角膜トリシティー (角膜曲率半径の強弱主経線の差)	0.4mm以上
角膜乱視 (ケラトメーターで測定される乱視)	直乱視2.00D以上
全乱視 (レフラクトメーターで測定される乱視)	直乱視2.00D以上

レンズ物性

可視光線透過率	90%以上	T=0.2mm/380~780nm
屈折率	1.416(1.417)	$n_d^{25}(n_e^{20})$
酸素透過係数	100×10^{-11}	(cm^2/sec) ($\text{mLO}_2/\text{mL} \times \text{mmHg}$)
硬度	113	ロックウェル硬度
レンズカラー	アイスブルー	

レンズデザイン

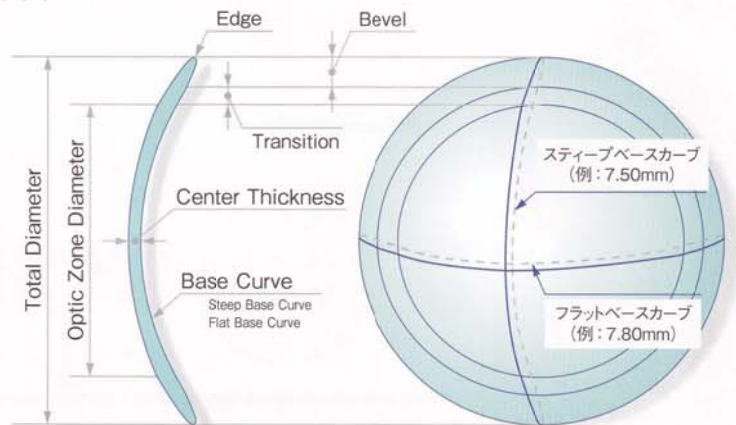
バックトリックデザインは、レンズ後面光学部にベースカーブトリシティー(2つのカーブ)を持ち、周辺部に向かって角膜乱視眼でも十分なクリアランスが確保できるデザインとなっています。

レンズ形状

●バックトリックの場合

前面：単一カーブ
後面：トリックカーブ

例)右図の後面カーブ
 スティープベースカーブ：7.50mm
 フラットベースカーブ：7.80mm
 B.C. トリシティー：0.30mm



表記方法

ベースカーブ

ニチコンEX-UVトリックのベースカーブは、フラットカーブ/スティープカーブで表記します。
上記の例では、7.80/7.50と表記します。

度数

レンズの度数は、フラットベースカーブに対する度数で表記します。

標準トリアルレンズでは、-3.00Dの度数がつけてあります。例えば7.80/7.50のとき、7.80mmのベースカーブに対しての度数が-3.00Dであることを意味しています。

製作範囲

ニチコンEX-UVトリックの製作範囲は、以下の通りです。

ベースカーブ：B.C.(ro)	6.00mm ~ 9.00mm
度数：P.(F'v)	+5.00D ~ -20.00D ※2
直径：Dia.(φT)	8.5mm・8.9mm・9.2mm・9.5mm
ベースカーブトリシティー：B.C.トリシティー	0.20mm ~ 1.00mm

●ベースカーブ：0.05mm step ●度数：0.25D step ●B.C.トリシティー：0.10mm step

※ニチコンEX-UVトリックは全規格受注生産となります。

※2 レンズ度数のS-10.00D以上は、0.50Dステップになります。

トリアルレンズ

ニチコンEX-UVトリークのトリアルレンズセットの組み合わせは、24枚組です。

B.C.トリシティー別を色分けし、処方時の取り扱い易さを考慮しています。

B.C.トリシティー	B.C.中間値 (フラット/スティープ°)				度数	直径
0.20mm (9枚)	7.25 (7.35/7.15) 7.65 (7.75/7.55) 8.05 (8.15/7.95)	7.35 (7.45/7.25)	7.45 (7.55/7.35)	7.55 (7.65/7.45) 7.95 (8.05/7.85)	-3.00D	8.9mm
0.30mm (10枚)	7.25 (7.40/7.10) 7.65 (7.80/7.50) 8.05 (8.20/7.90)	7.35 (7.50/7.20)	7.45 (7.60/7.30)	7.55 (7.70/7.40) 7.85 (8.00/7.70) 8.15 (8.30/8.00)		
0.40mm (5枚)	7.25 (7.45/7.05) 8.05 (8.25/7.85)	7.45 (7.65/7.25)	7.65 (7.85/7.45)	7.85 (8.05/7.65)		

●トリアルレンズはB.C.トリシティー別にバイアル瓶のラベルを色分けしてあります。



●トリアルレンズには、ベースカーブを示すマークが入れてあります。

トリアルレンズマーク例

B.C.マーク		マーキング	
7.65mm	→	780	
(7.80/7.50)		750	

●実際の処方例

症例：Y.N. 女性 29才

●角膜曲率半径 〈左眼〉

7.26mm	角膜トリシティー： 0.77mm
	平均値： 7.65mm
8.03mm	角膜乱視度： cyl-4.50D Ax2°

●眼鏡矯正視力

VL=0.03 (0.8×-4.00D⊙cyl-4.00D Ax180°)

●球面ハードコンタクトレンズ処方

L) 0.7×7.65/-6.50/8.9

●装用状況

視力、異物感、フレクシャー大
後面単一カーブレズ不良によりEX-UVトリーク処方

●ニチコンEX-UVトリーク処方

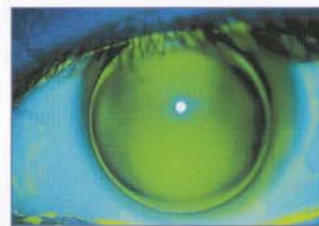
B.C.トリシティー：0.30mm B.C.中間値：7.65mm
処方レンズ：1.2×7.80/7.50/-5.50/8.9

●フィッティング検査

フルオレセインパターン、動きともほぼ適正。
センタリングも良好で装用感もよい。



球面ハードコンタクトレンズ装用時のフルオレセインパターン

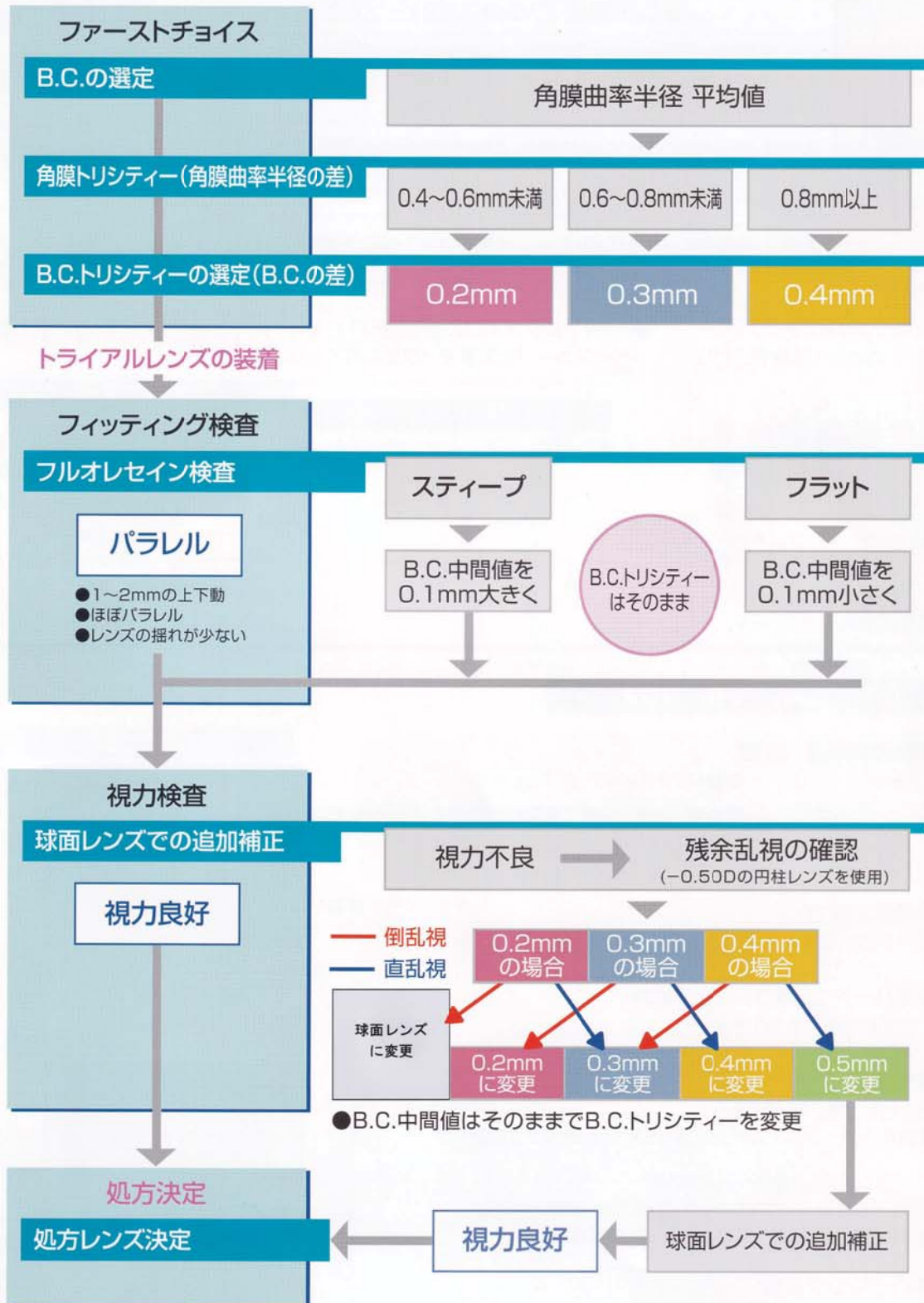


EX-UVトリーク装用時のフルオレセインパターン

処方

フィッティングチャート

ニチコンEX-UVトリックの処方は、次のチャートに従って行ってください。



ニチコン EX-UV トーリック トライアルレンズ選択 早見表

角膜曲率半径 平均値(mm)	7.20~7.29	7.30~7.39	7.40~7.49	7.50~7.59	7.60~7.69	7.70~7.79	7.80~7.89	7.90~7.99	8.00~8.09	8.10~8.19	
ニチコンEX-UVトーリック トライアルセット (BCトリスティ 0.20mm / S-3.00D / 直径 8.9mm)											
BCトリスティ 0.20mm (9枚)	B.C.マーク	7.25	7.35	7.45	7.55	7.65	7.75	7.85	7.95	8.05	
	(BC1/BC2)	(7.15/7.35)	(7.25/7.45)	(7.35/7.55)	(7.45/7.65)	(7.55/7.75)	(7.65/7.85)	(7.75/7.95)	(7.85/8.05)	(7.95/8.15)	
角膜曲率半径 平均値(mm)	7.20~7.29	7.30~7.39	7.40~7.49	7.50~7.59	7.60~7.69	7.70~7.79	7.80~7.89	7.90~7.99	8.00~8.09	8.10~8.19	
ニチコンEX-UVトーリック トライアルセット (BCトリスティ 0.30mm / S-3.00D / 直径 8.9mm)											
BCトリスティ 0.30mm (10枚)	B.C.マーク	7.25	7.35	7.45	7.55	7.65	7.75	7.85	7.95	8.05	8.15
	(BC1/BC2)	(7.10/7.40)	(7.20/7.50)	(7.30/7.60)	(7.40/7.70)	(7.50/7.80)	(7.60/7.90)	(7.70/8.00)	(7.80/8.10)	(7.90/8.20)	(8.00/8.30)
角膜曲率半径 平均値(mm)	7.15~7.34	7.35~7.54	7.55~7.74	7.75~7.94	7.95~8.14						
ニチコンEX-UVトーリック トライアルセット (BCトリスティ 0.40mm / S-3.00D / 直径 8.9mm)											
BCトリスティ 0.40mm (5枚)	B.C.マーク	7.25	7.45	7.65	7.85	8.05					
	(BC1/BC2)	(7.05/7.45)	(7.25/7.65)	(7.45/7.85)	(7.65/8.05)	(7.85/8.25)					

角膜頂点間距離補正表(12mm)
S±30.00(D) (0.25(D)ステップ) (D)

眼鏡球面度数 (12mm)	コンタクトレンズ度数(D)	
	マイナス	プラス
Sph±(D)	Sph-(D)	Sph+(D)
±0.00~3.50	補正なし	補正なし
3.75	-3.50	+4.00
4.00	-3.75	+4.25
4.25	-4.00	+4.50
4.50	-4.25	+4.75
4.75	-4.50	+5.00
5.00	-4.75	+5.25
5.25	-5.00	+5.50
5.50	-5.25	+6.00
5.75	-5.25	+6.25
6.00	-5.50	+6.50
6.25	-5.75	+6.75
6.50	-6.00	+7.00
6.75	-6.25	+7.25
7.00	-6.50	+7.75
7.25	-6.75	+8.00
7.50	-6.75	+8.25
7.75	-7.00	+8.50
8.00	-7.25	+8.75
8.25	-7.50	+9.25
8.50	-7.75	+9.50
8.75	-8.00	+9.75
9.00	-8.00	+10.00
9.25	-8.25	+10.50
9.50	-8.50	+10.75
9.75	-8.75	+11.00
10.00	-9.00	+11.25
10.50	-9.25	+12.00
11.00	-9.75	+12.75
11.50	-10.00	+13.25
12.00	-10.50	+14.00
12.50	-10.75	+14.75
13.00	-11.25	+15.50
13.50	-11.50	+16.00
14.00	-12.00	+16.75
14.50	-12.25	+17.50
15.00	-12.75	+18.25
15.50	-13.00	+19.00
16.00	-13.50	+19.75
16.50	-13.75	+20.50
17.00	-14.00	+21.25
17.50	-14.50	+22.25
18.00	-14.75	+23.00
18.50	-15.25	+23.75
19.00	-15.50	+24.50
19.50	-15.75	+25.50
20.00	-16.00	+26.25
20.50	-16.50	+27.25
21.00	-16.75	+28.00
21.50	-17.00	+29.00
22.00	-17.50	+30.00
22.50	-17.75	+30.75
23.00	-18.00	+31.75
23.50	-18.25	+32.75
24.00	-18.50	+33.75
24.50	-19.00	+34.75
25.00	-19.25	+35.75
25.50	-19.50	+36.75
26.00	-19.75	+37.75
26.50	-20.00	+38.75
27.00	-20.50	+40.00
27.50	-20.75	+41.00
28.00	-21.00	+42.25
28.50	-21.25	+43.25
29.00	-21.50	+44.50
29.50	-21.75	+45.75
30.00	-22.00	+47.00

追加矯正検査

ベースカーブを決定後、トライアルレンズを装着した状態のまま追加矯正検査を行い、処方レンズのパワーを決定します。この時、遠方視力だけでなく、近方視力ならびに両眼のバランスにも注意し、適切な視力が得られるよう総合的に判断してパワーを決定してください。過矯正とならないよう、特に注意してください。なお、検眼レンズによる追加矯正度数が±3.75D以上の場合は、角膜頂点間距離の換算が必要です。「角膜頂点間距離補正表」に従い換算してください。

レンズケア

レンズケアは、レンズの性能を維持し、安全で快適な装用を続けるために欠くことのできないものです。

- ◎レンズの性能を十分に発揮するためにも、正しい取り扱い方法をご指導ください。
- ◎ニチコン EX-UV トーリックのレンズケアは、うるおい成分が入った、“ワンオーケア”等の洗浄保存液をお使いください。
- ◎レンズが汚れやすい方には、微粒子入りの“スーパークリーナー”等でのこすり洗い洗浄や装着薬の使用といった対策をご指導ください。
- ◎ケア用品の取り扱いに際しては、使用するケア用品の使用説明書及び表示事項を必ず読むようにご指導ください。

定期検査

安全で快適な装用感を続けるために、調子良く装用していても定期検査を受けるようにご指導ください。

処方に際して注意していただきたいこと

- ◎コンタクトレンズは高度管理医療機器です。
コンタクトレンズは、目に直接のせて使用する高度管理医療機器です。取り扱い方法やケア方法を誤ると重篤な眼障害につながる可能性があります。患者には、正しい取り扱い方法と定期検査の必要性をご説明ください。
- ◎添付文書もあわせてお読みいただきますよう、お願いいたします。

※角膜頂点間距離補正度数(D') D'=D/1-0.012×D
 ※製作範囲のステップを確認し処方決定してください。
 例：S±10.00D以上は、0.50Dステップのときの参考例
 ①検査処方データ S-10.75D の0.50ステップのとき、切り捨ての S-10.50D にてオーダー。
 ②検査処方データ S+10.75D の0.50ステップのとき、切り上げの S+11.00D にてオーダー。

製造販売業者：
アイミー株式会社

ご不明な点はアイミーコールまで、お問い合わせください。
 アイミーコール 0120-131-469
 受付時間 / 9:00~17:00 (土日祝日を除く)



ホームページアドレス <https://aime.jp>

AQ18-10-001